添付資料９

日付は、化粧品等証明書交付申請書の申請年月日とすること

誓　　約　　書

該当しない事項を削除すること

中華人民共和国向け輸出用化粧品（医薬品、医薬部外品）の証明書の発給のため、平成〇年〇月〇日付で申請した下記製品について、厚生労働省には一切責任がないことを確認し、下記製品に関わる中華人民共和国はもとより、日本国内における相談、苦情、訴訟、損害賠償等生じたことに対する一切の処理を申請会社が負うことを誓約します。

また、下記製品に使用されている〇〇〇、〇〇〇（原料成分名を記載）の基原、原産国、製法等につきましては、原料ロットに係わらず今申請にあたり添付致しました独立行政法人製品評価技術基盤機構の発行した品質証明確認書の証明確認内容に同一であることを誓約します。

品質証明確認書を添付していない場合には削除すること

記

製品名	規格	生産日又はロット番号

規格及び生産日又はロット番号の記載を要しない場合には、必ず削除すること【（注意）２）なお書きを参照】

平成　　年　　月　　日

日付は、化粧品等証明書交付申請書の申請年月日とすること

住所：（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

氏名：（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）　印

厚生労働省 医薬食品局 審査管理課長　殿

正しく記載すること

届出名称と同一とすること

(注意)

１）製品名は、証明書に記載したものと同一とすること。
なお、製品バルクの場合、中国各地方自治体への届出名称を（　　）書きで併記すること。

２）規格及び生産日又はロット番号は、「(別紙様式３)」又は「(別紙様式４)」に記載したものと同一とすること。正しく記載すること
なお、規格及び生産日又はロット番号の記載を要しない「(別紙様式５)」又は「(別紙様式６)」による証明・確認の場合には、「規格」及び「生産日又はロット番号」欄を削除すること。

３）誓約書本文の「また、」以降については、（独）製品評価技術基盤機構の品質証明確認書を添付していない場合には削除すること。